

光る風



兵庫県立ひょうごこころの医療センター

〒651-1242 神戸市北区山田町上谷上字登り尾3

TEL (078) 581-1013 (代表)

(078) 940-5510 (地域医療連携部直通)

FAX (078) 581-1005

URL <https://hmhc.jp/>



- ✦ 放射線室について
- ✦ 認定看護師コラム
- ✦ 南2病棟活動報告
- ✦ イベント開催のご案内
(第3回市民セミナー / あいアイまつり)
- ✦ 外来診療のご案内
- ✦ 交通のご案内





放射線室について

放射線技師長 沼田 憲作

当センターにおける画像診断は、一般撮影（歯科用パノラマ撮影、病棟ポータブルエックス線撮影を含む）やエックス線CT撮影のほか、MRI検査や核医学検査の運用も行っており、このような高度な画像診断機器が整っている精神科単科の病院は全国的に見ても多くありません。一般的に放射線部門で稼働する画像診断装置や治療装置は診断や治療目的によって使い分けられ、診療放射線技師の役割も重要なものとなっています。放射線室では、最善・最良の医療を目指し、安全かつ迅速で的確な画像診断検査を提供できるよう心掛け業務を行っています。



MRI検査装置

当センターの高額医療機器の中で、MRIや核医学検査については地域の方々の医療ニーズに応えられるよう、医療機関と連携し共同利用することができます。脳や血管性病変のスクリーニング検査として、またアルツハイマー病や血管性認知症の早期発見や鑑別診断を目的として、脳の状態を画像化する頭部MRI（約30分）、



核医学検査装置

そして放射性医薬品を利用した脳の血流状態を診る核医学検査（約60分）、病態特異マーカーを利用した線条体検査（約3時間）、心臓交感神経機能の確認検査（約3時間）等を受けることができます。また精神疾患を抱える患者さんにとって画像検査自体がストレスになる場合もありますが、痛みを伴わず検査台に寝ているだけで終了するため安心して受けていただけます。

チーム医療の一員として皆様の画像検査を安心・安全にサポートいたします。認知機能低下や日常生活に支障があるなど、気になる症状のある方は地域の医療機関を通してお早めにご予約ください。

地域の医療機関の皆様へ

【放射線検査 共同利用のご案内】

地域の医療機関の皆様には、MR検査とRI検査（SPECT検査）を利用していただけます。H29年春にMR・RI検査棟を開設し、MR検査装置と、脳の血流を調べるRI検査装置（SPECT検査）を備え、認知症診断に威力を発揮しております。ぜひご活用ください。活用方法については下記の通りです。

1. 「放射線検査予約申込書兼診療情報提供書」をご記入いただき、地域医療連携部までFAX送信のうえ、お電話ください。
2. 地域医療連携部より「検査予約票」をFAX送信します。
検査日等ご確認いただき、患者様へお渡しください。
当日は、「放射線検査予約申込書兼診療情報提供書」の原本と保険証をお持ちいただくようお願いください。
3. 検査結果（画像診断・画像分析）については1週間以内に郵送で報告いたします。
※画像分析がご不要な場合は、CD-Rに画像を取り込み早急に郵送させていただきます。

※「放射線検査予約申込書兼診療情報提供書」は、下記のQRコードまたはホームページからPDFをダウンロードしてください。



地域医療連携部
TEL:078-940-5510(直通)
FAX:078-581-1005(直通)



精神科における食支援

摂食嚥下障害看護認定看護師

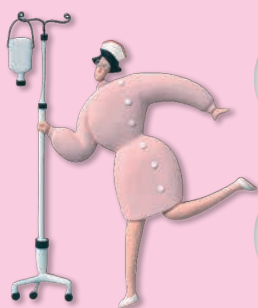
市村 麻美

私は摂食嚥下障害看護認定看護師として活動しています。専門的な知識と技術をもとに、患者様が安全に美味しく食べられるためのリハビリや食事形態の調整、食べる姿勢の調整・口腔ケアを行い、合併症予防に努めるのも私の役割です。

医師・管理栄養士・薬剤師・言語聴覚士・歯科衛生士・看護師で構成されるNST（栄養サポートチーム）という医療チームにおいて、それぞれの職種の視点から患者様の栄養状態、食事の内容について包括的に支援し、患者様の「食べたい」を支援する活動を行っています。総合病院では一般的となったNSTの活動ですが、精神科の単科病院で活動を行っている病院はまだ少ないと言われています。

高齢化に伴う誤嚥性肺炎患者の増加はメディアでも多く取り上げられ、加齢によって食べることをはじめとする身体機能が低下することは広く知られています。加齢変化に加えて、精神科で使用する薬剤の作用により嚥下機能が低下することは少なくありません。また患者様の年齢に関わらず、セルフケア不足から口腔ケアが不十分になったり、精神症状の変調により本来の機能を十分に発揮できなくなってしまうことも多く、誤嚥や窒息といったリスクを考慮してお食事を提供する必要があります。

食べることは生命維持の手段であるだけでなく、患者様にとって楽しみや喜びとなり、生きる活力にもなります。安全に美味しく食べられるようにリスク管理を行い、十分な栄養を摂っていただくことが出来るようにアプローチしていくことは非常に重要な役割であると考えています。





活動報告

南2病棟

7月5日(金)コロナ禍から3年ぶりに七夕レクリエーション活動を行いました。

七夕は「五節句」の一つとされ、江戸時代は幕府公式の祝日でした。寺子屋などでは紙の短冊に願い事を書き、読み書きの上達を願ったそうです。



南2病棟看護師と作業療法士は、1週間前から七夕の笹や色とりどりの短冊や吹き流しの飾りつけ、七夕レクリエーションのポスターを作成し、当日参加を募りました。

看護師はお菓子のラッピングと配布、作業療法士はクイズや輪投げゲームを行い、たくさんの方が参加されました。

私たち医療者も日々「やらなくてはいけないこと」に追われて、感じる心を忘れてしまいがちです。患者さんと共に季節の行事を、過ごすことで、感じる心が育ち、楽しい時間でした。

看護師より



お菓子とともに
メッセージカードをプレゼント

「願い事が
叶いますように～」



作業療法士より



手作り
輪投げゲーム

「彦星と織姫に
輪をいれよう!」

コロナ禍から3年ぶりに七夕レクリエーション活動を行いました。



イベント開催のご案内

神戸市認知症疾患医療センター認知症サロン事業

令和6年度 第3回 市民セミナー

テーマ

認知症予防と新薬について
～日常生活での対策から新薬まで～

参加
無料

日時

令和6年10月23日(水) 14:00～15:30

場所

兵庫県立ひょうごこころの医療センター ひかりの森ホール

講師

小田 陽彦 (認知症疾患医療センター長)

申込方法

右記のQRコードもしくは、下記申込先にお電話もしくはFAXで
お申込みください。 ※申込用紙は外来にあります。



兵庫県立ひょうごこころの医療センター 認知症疾患医療センター
TEL 078-581-1013(代表) FAX 078-581-1005

第2回市民セミナー

開催しました！

8月28日(水)に第2回市民セミナーを開催いたしました。

市民の方や、教育や福祉関係に携わられている方等、たくさんの方にご参加いただきました。ありがとうございました。



あいアイまつり



患者様がチラシのデザインを作成してくれました♪

日時

令和6年10月26日(土) 10:30～15:00

場所

兵庫県立ひょうごこころの医療センター 体育館・社会復帰棟

対象

外来・入院患者様、そのご家族、地域住民の皆様 ※特にお申込みは必要ありません。



あいアイまつりは、地域交流の目的のため毎年開催しております。

メインステージでは、ダンスパフォーマンスや音楽演奏等、その他出店施設によるお菓子・雑貨販売等もあります。

地域の皆様のご参加も、ぜひお待ちしております♪



【昨年の様子】





外来診療のご案内

※休診日：土・日曜日・祝祭日及び年末年始

- 初診外来は予約制です。初診をご希望の方は地域医療連携部にお電話ください。
- 初診予約受付時間：平日9：00～17：00
- 地域医療連携部直通：078-940-5510

一般成人外来

令和6年10月

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1診	置 塩		田 中		見 野		青 山		田 中	
2診			担当医		担当医		担当医		担当医	
3診	小 田		小 田				小 田		米 村	
4診	木 下		植 田		曾 我		葛 山		酒 井	
5診	轟		中 井		石 橋		置 塩		北 島	
6診	茂 木		榎 本		新 谷		和 田		堀 本	
7診	吉 川		佐 藤		久保井		真 殿		小 林あ	
8診	大 山		袋 井	持 田	関 口	大 山	米 村		袋 井	
9診	丸 田			小 林あ	金 田		高 松		佐 武	

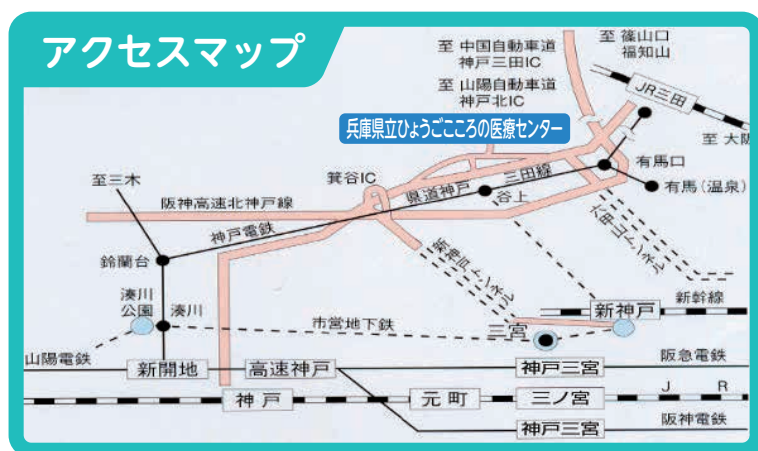
児童思春期精神科外来

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
1診			松 尾			田 中	渡 邊		和 田	
2診			酒 井		尾 崎				緒 方	
3診			丸 田				緒 方		榎 本	
4診			竹 中		茂 木		小 林み		土 居	



交通のご案内

※できるだけ公共交通機関をご利用ください。



【電車でおこしの方は】

- ▶ 阪急・阪神・ポートライナー・JR三宮駅より市営地下鉄にのりかえ、谷上駅下車、徒歩8分
- ▶ 神戸高速鉄道・新開地駅よりのりかえ、神戸電鉄・谷上駅下車、徒歩8分

※神戸電鉄・市営地下鉄線谷上駅とひょうごこころの医療センターの間で患者送迎バスを運行しています。



※送迎バスの時刻表は、QRコード↑でご確認ください。

【お車でおこしの方は】

- ▶ 病院敷地内に無料の外来駐車場がありますが、台数に限りがあります。

06病P2-011A4

『人としての尊厳を大切に、誰もが安心できる医療を提供します。』

